

6月号

あいのそのだよ

発行日：2023年6月1日（木） No.901

発行者：社会福祉法人 シオンの丘 愛の園保育園

主 題 たのしむ
聖 句 初めに、神は天地を創造された。
創世記1章1節
讃美歌 めぐみうけて この花のように

「あきらめない心」

コロナが5類になり、生活スタイルが少しずつコロナ前に戻りつつあります。家庭での生活はどのように変化していますか。保育園では保護者の皆様に園内に入ってもらえるようになり、子どもたちはとても嬉しそうですね。

さて、今回は「あきらめない心」について一緒に考えたいと思います。あきらめない心は0歳のときから少しずつ育まれています。赤ちゃんの泣きに気付いた大人は、赤ちゃんが泣いている理由を考え、その不快を快に変えてくれます。まさしく赤ちゃんにとって安心できる存在なのです。泣くというサインを出すことで、それに応えてもらう経験が、「これでいいのだ」という自信に繋がっていきます。また、赤ちゃんの頃に抱っこされて安心した経験は、子どもの中にしっかりと記憶されます。その記憶が、その後抱っこされたときによみがえり、再び安心感をもたらします。「あきらめない心」を育てるには、自分の思いに気付いてもらう経験と、抱きしめてもらうことで不安を安心に変えてもらう経験が必要なのです。子どもは成長するにつれて、「できる」ことや「できない」ことを経験してくると、その経験に基づいて「できないかもしれない」と予測し、躊躇したり挑戦しなかったりする姿が見られるようになります。大人は子どもの不安な思いに寄り添いつつ、子どもの力を信頼し、その子が挑戦できる場所を見つけながら「できる」につないでいく丁寧な関わりが大切です。子どもは、不安になったり、イライラしたり、甘えたりするぐちゃぐちゃな気持ちをさらけ出しながら、その思いに寄り添ってくれる大人がいることで「できないかもしれない」が「できるかもしれない」に変わっていくのです。

子どもが「今の時を大切に生きる」とは、あるがままに受容され、自分のやりたいことが十分にできる時間であると言えます。子どもが「今の時を大切に生きる」ことができるように、家庭と保育園とで大切に育てていきましょう。

保育主幹教諭 郷之丸智恵美



行事予定

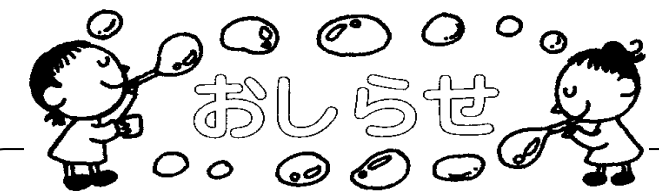
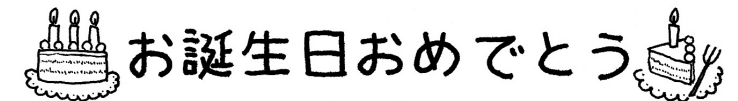
○*○○○*○○○*○○○

- 2日（金） 花の日感謝礼拝
（クラスで守ります）
- 6日（火） 避難訓練
- 7日（水） ボール遊び教室（4・5歳児）
- 9日（金） こども礼拝
- 12日（月） ボール遊び教室（4・5歳児）
- 14日（水） 健康診断（0・1・2歳児）
- 16日（金） あそぼう会
- 20日（火） 歯科検診（4・5歳児）
- 21日（水） 誕生会
- 23日（金） シオン山幼稚園交流会（5歳児）
- 24日（土） 食育講習会
- 29日（木） プラネタリウム（5歳児）

ぞうグループ
防犯教室に参加しました！



野菜の苗植えや種まきを行いました。
水やりもして生長がとても楽しみです。



- ◆ 個人懇談Ⅰ…懇談を希望される方は担任にお知らせください。
- ◆ 24日（土）の食育講習会につきましては後日、別紙にてお知らせ致します。
- ◆ 運動会②(以上児)の日程が変更になりました。10月21日（土）です。